

理事長よりご挨拶

健やかな毎日のために
さらに安全・安心な環境を心がけてまいります

社会福祉法人 溪仁会
理事長 谷内 好

コロナ禍が癒えないまま「まん延等防止措置」が解除され、区切りとなる新年度を迎えました。年度替わりの人の流れの増加を心配する声も数多くあるようですが、完全な終息までは安全で安心なサービスを徹底して心がけていくことを、年度のスタートに当って職員全員で改めて確認しました。

この一年、各施設で陽性者の散発的な発生で、ご利用者やご家族の皆さま方にはご心配、ご迷惑をお掛けしました。また昨今の状況では、市中感染でしょうか職員のご家族間での罹患の報告も多く、介護サービスの現場の非日常が続いておりました。大変申し訳なく思っております。

私達の介護サービスの原点は、皆さまの健やかな毎日のために、日常生活のご支援を継続することと心得ております。「入所サービスであれば、ご自宅と変わらない毎日を。通所のサービスは、出歩くことでの社会参加を促し、皆さんと交流しながら必要に応じたりハビリを受け、管理の行き届いた食事をご提供する。」

適切な介護サービスのご提供は、専門の資格者の協働によってフレイルと認知症を予防するという強い思いが根底にあるからです。

この原点の思いを、ご家族の皆さまと共有していくことはとても重要なことと思います。

お一人おひとりのケアプランに沿い、適切な介護サービスのご提供によって、皆さまの健やかな日常をこれからもご支援してまいりたいと思います。

※フレイルとは「加齢により心身が老い衰えた状態」を言います。高齢者のフレイルは、生活の質を落とすだけでなく、さまざまな合併症も引き起こす危険があります。



コミュニティだより

介護老人保健施設
コミュニティホーム八雲
発行日 令和4年4月1日



通所 雑巾の寄贈をしました

3月10日(木)、八雲小学校へ訪問し、ご利用者が作った雑巾を寄贈してきました。受け取られた西田校長からは「雑巾はいくらあっても困りません。大切に活用させていただきます。ありがとうございました」と感謝の言葉をいただき、ご利用者に伝えると喜びの声が聞かれました。



八雲小学校の西田校長(右)と先生(左)

3月お誕生者のお祝い!

3月17日(木)、3月生まれのご利用者のお祝いを行いました。入所11名、通所8名、計19名のご利用者が誕生月を迎えられました。これからもお元気でお過ごしください、おめでとうございます。



4月号

作品紹介



通所ご利用者作品



入所 麻雀を楽しみました

3月16日（水）、入所にて麻雀を楽しみました。参加していただいたご利用者も久しぶりに麻雀牌に触れたようですが、しっかり体は覚えておられたようで慣れた手つきで行われていました。今後も人数が集まりましたら、参加してもらえようお声がけさせていただきます。



通所 ビンゴ大会



3月25日（金）、通所にて好評のビンゴ大会を開催しました。前半は数字が出てなかなかビンゴまでが遠く、後半はビンゴの声が立て続けに上がり盛り上がりました。景品は日常生活で使えるものを用意しました。



つばき療棟 鈴カステラ作り

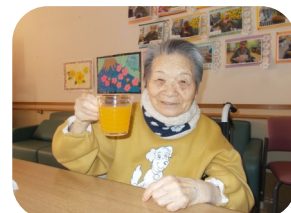
3月23日（水）つばき療棟にて鈴カステラ作りをしました。出来立てのカステラはほんのり甘みがあり、やわらかく、食べやすいと大変好評でした。



ゆり療棟 スナックレクを開催



3月7日（月）、14日（月）、16日（水）ゆり療棟にてスナックレクを行いました。ミラーボールやムードのある音楽でスナック感を演出した中、ノンアルコールビールやおいしいおつまみを食べ、スナックの雰囲気を楽しみました。



リングプル回収のお知らせ

日頃からリングプルの回収にご協力いただきありがとうございます。4月1日現在で1557,6kgのリングプルが集まりました。1ヶ月で約0,5kgの収集となりました。



今後ともご協力をお願いします。

4月の行事予定

4月の全体行事はコロナウイルス感染防止のため中止

4月15日（金）誕生者のお祝い



※新型コロナウイルス流行の状況により、今後も行事の中止等が予想されます。楽しみにされているご利用の皆様には大変お心苦しい措置ではありますが、ご理解ご協力よろしくお願いたします。

【行事の風景やご案内等は当施設のホームページにも掲載しておりますので是非ともご覧下さい。】

コミュニティホーム八雲

検索

<http://www.keijinkai.com/c-yakumo/>

作成担当者 支援相談課 Y. A